

新規試験法提案書

平成 25 年 1 月 20 日

No. 2012-03

眼刺激性試験代替法フルオレセイン漏出試験法 (Fluorescein leakage test method) の提案

平成 24 年 10 月 1 日に東京、国立医薬品食品衛生研究所にて開催された新規試験法評価会議（通称：JaCVAM 評価会議）において以下の提案がなされた。

提案内容：フルオレセイン漏出試験法は、水溶性で眼腐食性・強度眼刺激性の化合物に限定したとき、トップダウン方式の最初の段階で用いることが許される眼刺激性試験代替法である。

この提案書は、European Center for the Validation of Alternative Methods (ECVAM) による第三者評価資料および OECD Test Guideline (TG) 460 の成立時により準備された資料をもとに、眼刺激性試験代替法評価委員会によりまとめられた文書を用いて JaCVAM 評価会議が評価および検討した結果、その有用性が確認されたことから作成された。

以上の理由により、行政当局の安全性評価方法として「フルオレセイン漏出試験法」の使用を提案するものである。

吉田武美 

JaCVAM 評価会議 議長

西川秋佳



JaCVAM 運営委員会 委員長